

## 豊洲新市場、「無害化困難」でも安全を担保、都民の安心を確保

### ～大気中ベンゼンの24時間モニターが可能 「有機有害物質ポータブルモニターシステム」を発売～

科学分析機器開発・製造の株式会社 C&V テクニクス（本社：東京都昭島市、代表取締役：鶴飼勝三）は、大気中ベンゼンなどの幅広い有機有害物質の濃度を24時間連続・リアルタイムでモニターが可能で、軽量で設置、移動が簡単な「有機有害物質ポータブルモニターシステム」を開発し、6月16日より販売致します。

このモニターシステムの新市場への設置で、建屋内のベンゼンの有無を常にモニターし、その結果をホームページなどで公開できます。 ”今、ベンゼンが無い、環境基準以下で有る”ことが判り、「無害化が困難」でも安全を担保し、都民の安心感を高めることができる唯一の現実的な解決策です。

システムの中核となるポータブル質量分析器 CVI-300 は、イオン付着質量分析法(IAMS 法)を採用し、有機有害物質を前処理無くオンサイトで連続的に検出することが可能です。モニター結果は、制御モニター用 PC を通して読出しが可能、ホームページや電光掲示板などで表示できます。過去の調査との連続性は、従来法での定期的な測定との比較で確保できます。

従来の有害物質検出方法(ガスクロマトグラフィー法: GCMS、電子衝撃法: EI)では、採取試料の前処理が必要で連続リアルタイムのモニターは不可能でした。また装置も大型のため、専用の設置スペースが必要で、新市場建屋への今からの設置は困難です。

IAMS 法を使用し、実際に工場跡地でトリクロロエチレンによる汚染を検出した実績があります。

「有機有害物質ポータブルモニターシステム」は、簡単にリアルタイムで幅広い有害物質の検出が可能であるため、地下水・土壌汚染、シックハウスなどの環境問題や、患者負担を減らしたい呼気分析などの医療分野、現場での迅速な分析確認が必要なテロ対策・危険物検知の分野で、“安全・安心”の確保への貢献が期待されています。

オプションの追加により、大気中だけでなく地下水や土壌での検出、シアン化合物・ヒ素などの無機有害物質の検出も可能です。

「有機有害物質ポータブルモニターシステム」は、標準構成で定価1220万円、C&V テクニクス本社にて、実際に有害物質検出のデモをご覧いただくことが可能です。

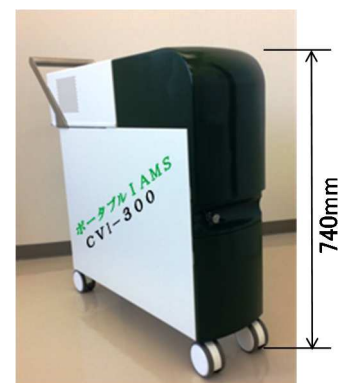
C&V テクニクスは、2012年に設立以来、真空技術とプラズマ技術により新しい分析機器を開発し、環境、医療、材料開発などの分野に貢献しています。

#### ■本件に関するお問い合わせ先

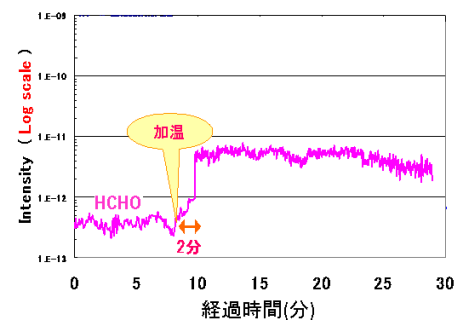
株式会社 C&V テクニクス 東京都昭島市東町 3-6-1 産業サポートスクエア内 TAMA D-304

TEL : 042-519-1112 E-mail: [ukai.katsumi@c-vtechnix.com](mailto:ukai.katsumi@c-vtechnix.com) (担当: 鶴飼) <http://www.c-vtechnix.com/>

資料ダウンロード先: [http://at-consul.com/dl\\_cv-1](http://at-consul.com/dl_cv-1)



有機有害物質の連続モニターが可能  
なポータブル質量分析器 CVI-300



室内ホルムアルデヒドのモニター結果  
\*)加温により壁紙から溶出して、空気中の濃度が急激に上昇している